

■宣言者：上下水道部長 岡田孝志

部の使命・方針

上水道事業においては、老朽化した配管設備や施設の改修を行うことで、適正な維持管理を行い、安全・安心でおいしい水の安定供給に努める。
また、下水道事業では、生活環境の向上及び効率的な施設処理に向け、汚水及び雨水整備事業を推進するとともに、水洗化率の向上や処理施設の接続等を計画的に進め、経営の健全化を目指す。

平成26年度重点目標	目標の概要	達成基準	達成度
1 下水道事業計画の延伸及び区域拡大	新消防署及びし尿処理施設の周辺地域を下水道事業認可区域とする事務を進め、公共用水域の保全を図る。	事業計画書を策定し、変更認可を受け、平成27年度の補助要望に反映させる。	達成基準どおり
2 水道施設（配水管）更新事業の推進	市内の老朽管の耐震化を進めるため、配水管を耐震管へ計画的に更新していく。	関係者協議を進め、対象となる工事を上半期に全件発注し、老朽管を耐震管に布設替えする。	達成基準どおり
3 下水道施設整備事業（雨水）の推進	市街化区域内の調査・設計が完了した雨水排水路について整備を進める。	豪雨時等の滞留水をスムーズに排除出来るよう生活環境の快適化を図るため、年度末までに発注工事を完成させる。	達成基準どおり
4 小口径の水道料金検討と経営見通しの作成	小口径使用者に関し、近隣市との料金差等の状況を検証し、料金改定の基礎資料作成と改定シミュレーションを行い、経営への影響等を考察する。	兵庫県企業庁の動向や近隣市の情報を収集し、小口径使用者に係る料金の改定案を作成するとともに経営見通しを作成する。	達成基準を下回る